

出前講座 @みやぎ生協 BRANCH 仙台

3月5日、みやぎ生協のこ〜び委員会による「ユニカフェ〜気軽なユニセフ学習会」が開催され、高橋事務局長が講師として招かれました。BRANCH 仙台は昨年秋にオープンした新しいお店です。18名のこ〜び委員さんたちに、ユニセフがどのような活動



をしているのか、みやぎ生協が継続的に行っているユニセフ協力活動についてお話をいただきました。皆さん、熱心に聞いてくださいました。

3.11 ~ 雨の追悼のつどい

東日本大震災の発生から8年を迎えました。初めて雨の降りしきり中の追悼の日となりました。今年は月曜日、被災各地で追悼の行事があり、今年も「閉上の記憶」での追悼に参加しました。不思議と2時46分の黙祷の時には雨が止みました。鳩の風船は陽が差し込んできた空を、海に向かって飛んでいきました。みんなが天からの力を出して



年に1回の出会いを叶えてくれたようです。写真はよく見えませんが、海に向かって飛ぶ風船です。

ボランティア説明会 3月16日(土) 10:30~12:30

宮城県ユニセフ協会は、ボランティアさんの活動で支えられています。「できるときに、できることを」して下さる新規のボランティアさんのための説明会を開催しました。13名の参加者のうち、新たに5名の方が登録してくださいました。アイスブレーキング「ユニセフ・ビンゴ」で自己紹介しながら、和やかな雰囲気の中で始め、ユニセフの歴史や活動内容をお知らせしました。また、2018年度の活動報告を基に、宮城県ユニセフ協会のボランティア活動について、ボランティア代表の杉本さんより説明し、「にこにこ、楽しく」一緒に活動することをお誘いをしました。

みやぎ生協 2018年度のユニセフ募金贈呈式

4月3日、エリアリーダー会の席上、贈呈式がありました。2018年度の募金額は、5,873,115円でした。この中から、東ティモール指定募金に420万円を拠出し、残りが一般募金として活用されます。

みやぎ生協では、紙パックを回収して、その売上金をユニセフに募金しています。昨年は287万円と大きな金額になっています。



写真パネル「今、同じ空の下で」・・・今年、この写真パネル(16枚)を各所で展示していきます。

世界中で貧困や飢餓の撲滅、地球環境の保全など、持続可能な開発目標を掲げ、2030年までの達成を目指しています。すべての子どもたちが子どもらしく育ち、平和な社会で人生を歩めるよう努力しています。写真で世界の様子を紹介しています。



『ユニセフのつどい 2019 in みやぎ』にご参加ください

日時

5月26日(日) 13:20~15:40

場所

仙台市シルバーセンター 交流ホール

- ◆ 事前のお申し込みをお願いします
- ◆ 参加費無料

「守りたい、子どもたちの未来」と題して、震災を通して命のたいせつさや防災の啓発など、現在も語り部として活動している方々から、想いをお話いただきます。